

特別講義@京都大学 2011

契約理論のフロンティア (Frontier of Contract Theory)

2011年6月28日

- 開講期間：2011年8月23日(火)～27日(土) 10～16時
- 教室：経済研究所北館 N202
- 担当教員：伊藤秀史(一橋大学商学研究科・教授)．連絡先等は[ウェブサイト](#)を参照のこと．なお，講義期間の控室は経済研究所本館4階402号室．

本講義の目的は，契約理論の標準的なモデルの解法と結果および最近の進展を展望し，契約理論の理論研究，契約理論をツールとした応用研究をめざす大学院生に研究の出発点を提供することにある．経済学研究科大学院コア科目レベルのミクロ経済学とゲーム理論を習得済みであることを，履修・受講条件とする．

教科書は伊藤秀史『[契約の経済理論](#)』有斐閣2003年([サポートページ](#))を用いるが，教科書の解説よりも，カバーされていないトピックや最近の進展の展望に多くの時間を割く予定である．契約理論関連の他の本については，上記の[サポートページ](#)を参照のこと．

履修者には，(a)上記の教科書の報告か，もしくは(b)自分自身の関連研究の報告を行ってもらう．履修希望者は7月末までに，(a)の場合には希望する章，(b)の場合には研究内容(可能ならば論文)を担当教員に電子メールで7月末までに連絡すること．その際に，自分自身について(所属，学年，研究テーマ等)の情報提供もお願いしたい．

履修希望者からの情報が得られた後の8月前半に，具体的な講義スケジュールを公開する．現時点では，担当教員自身の最近の研究(关系的契約，ホールドアップ問題，行動契約理論等)に関連したトピックを多くカバーする計画である．